



2021年度 8月号
尚徳福祉会 おぐら保育園

じめじめした梅雨時期とうってかわって強い日差しの夏を迎え、園庭のひまわりの花も太陽に向かってたくさん咲きました。夏ならではの遊びを楽しめるように、晴れた日には水遊びを楽しみ少しずつ水に触れていきたいと思います。

先月は、感染症が流行した事で体調不良のお友だちが多くなりました。水分補給や休息を十分にとり無理なく元気に過ごしたいと思います。



☆食事の様子☆

保育者が『ごはんのじかんだよ』と伝え、『はい』と返事をしてすぐに手を洗い、椅子に座って食事を楽しみにしている子どもたち。少しずつですが、手掴みからスプーンを持って食べることが増えてきました。食事が始まると食べるのに夢中になり、無言で食べている子が多いです。見た目で判断をして野菜等、食べない子もいますが、友だちが食べている姿を見て【食べてみよう】と少しは口に【おいしい】とわかると2口3口と食べています。これから、夏の暑さや疲れ等で食欲が落ちてくる時期なので無理なく進めていきたいと思います。

☆お話大好き☆

遊びや食事のときに、「おんなじ〜」や「ちがうでしょ」と言ってみたり、台ふきんと口拭きのタオルの違いを一生懸命に聞く姿が見られたりするようになってきました。「おんなじ」と「ちがう」が少しずつ解ってきたようです。絵本も好きなものができ【わにわにのシリーズ】【はらぺこあおむし】【おーい、かばくん】などのフレーズを保育者と一緒に声に出して真似しています。色にも興味を持ち、「どんな色が好き〜♪」と歌うと、「〇〇〜」と自分の好きな色をおおきな声で答え、クレヨンでお絵描きをしている時も『〇〇いろ』と会話が弾んでいます。



☆制作☆

水色の画用紙に黄色のシールを貼って海を表現しました。一列に丁寧に並べている子、ダイナミックに全面に沢山貼っている子、控えめに貼って満足をする子、シールの台紙から、シールを上手く剥がせないが自分で行いたい子、お手伝いを求めてくる子とさまざまな様子が見られました。足スタンプでお魚を表現すると、絵の具の感触に少し抵抗のある子もいましたが、黄色の泡の中を、足型のお魚が気持ちよく泳いで可愛らしい作品が完成しました。

☆お願い☆

・同じデザインのものが多くなっています。名前が薄くなったり、取れてしまっていたりする物もありますのでご確認ください。また、持ち物全てに記名をお願い致します。